

躍する各国の研究者とじかに接することができ、とても有意義であった。

最後になりましたが、この会議への参加に当たり、

気象学会国際学術交流委員会より旅費の援助を頂きました。ありがとうございました。

1994年地球化学研究協会学術賞「三宅賞」の受賞候補者 および研究助成候補者の推薦依頼について

三宅泰雄教授退官記念事業として1972年に設立された地球化学研究協会は、その翌年から、地球化学に顕著な業績をおさめた科学者に、毎年、地球化学研究協会学術賞「三宅賞」を贈呈しています。

さらに1983年からは、海外シンポジウムに出席・論文を発表し、または海外の学術研究調査等に参加する地球化学の若手研究者に対し、助成を行なっています。

なお、賞金および助成金は本協会を母体として、1983年に創設された公益信託「地球化学研究基金」（受託者東洋信託銀行株式会社）から贈られます。

記

三宅賞

1. 本賞は地球化学に顕著な研究業績をおさめた科学者に贈呈します。
2. 本賞は賞状とし、副賞として賞牌および賞金(30万円)をそえます。
3. 本賞の贈呈は、1年1件(1名)とします。
4. 規定の用紙に受賞候補者の推薦対象となる研究題目、推薦理由(400字程度)、主な論文10編程度に略歴をそえて、協会事務所までお送り下さい。

研究助成

1. 研究助成は地球化学の研究者で、海外のシンポジウム等に出席し論文を発表する者、ならびに海外における学術調査研究などに参加する者に対して行なわれます。
2. 助成金は1件10万円とし、年に3件とします。
3. 規定の用紙に推薦候補者(各締切日において満40歳迄とする)のシンポジウム出席については略歴、研究業績、国際会議名(主催団体、開催場所、開催年月日)、論文題目、推薦理由等を、海外学術調査に関しては、略歴、研究業績、調査地(国名、地域名)、調査目的・計画、推薦理由、同行者などを記入して、協会事務所までお送りください。

三宅賞の贈呈および研究助成者の発表は、1994年12月3日(土)、東京で行ないます。

申込締切日は、三宅賞は、1994年8月31日。

研究助成は、第1回締切 1994年8月31日、

第2回締切 1995年1月15日。

地球化学研究協会

〒166 東京都杉並区高円寺北4-29-2-217

電話03-3330-2455

(FAX 兼用)